

◎注意事項をよくお読み下さい



# りそな 経済フラッシュ

## (日本12月景気ウォッチャー調査)

2018/1/12

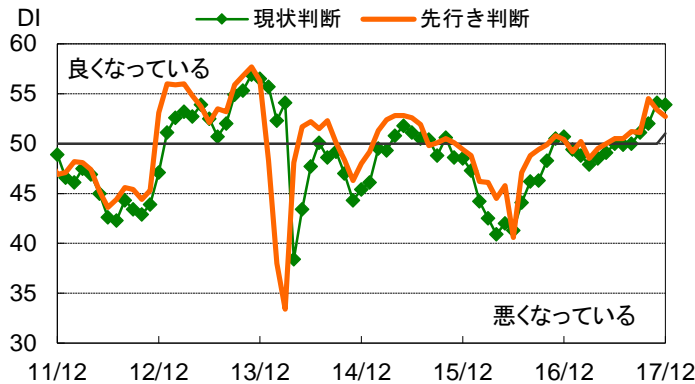
りそなホールディングス 市場企画部

### 〇概況

- ◆ 12月景気ウォッチャー調査、現状判断DI、先行き判断DI共に低下
- ◆ 現状判断、サービス関連など家計中心に悪化
- ◆ 先行き判断、原料費高等、人手不足を懸念する声が寄せられた

- ✓ 3ヶ月前と比較した景気現状判断DIは53.9（11月54.1）と低下したが、基準値である50.0は上回った。また、2～3ヶ月先の見通しである先行き判断DIは52.7（11月53.4）に低下。
- ✓ 景気ウォッチャーの見方は、「緩やかに回復している。先行きについては、人手不足やコスト上昇に対する懸念もある一方、引き続き受注、設備投資等への期待がみられる」とまとめられた。
- ✓ 家計動向関連では、「コラボやクリスマス等の各種イベントを実施したが、首都圏のファミリー層の集客が弱い」（遊園地）などとサービス関連でのマイナスが目立った。一方、「リフォームの問い合わせ件数が前年を上回っている」（その他住宅）、「新築住宅の契約棟数が大幅に増加している」（建設業）と住宅関連は堅調。
- ✓ 先行きについては、コンビニで「原料価格高騰に加えて人手不足に拍車がかかっており、利益を圧迫している」との声が寄せられた。

### 【景気ウォッチャー調査の推移】



出所：IN情報センター

### 【景気現状判断DI(季節調整済)】

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前月差
合計	49.9	50.0	51.1	52.0	54.1	53.9	▲0.2
家計動向関連	48.4	48.2	49.9	49.6	52.7	52.3	▲0.4
小売関連	47.6	47.4	50.2	49.5	52.6	52.5	▲0.1
飲食関連	46.5	49.0	50.0	44.0	51.3	51.1	▲0.2
サービス関連	50.2	49.3	49.5	50.2	53.5	52.2	▲1.3
住宅関連	49.6	48.8	49.6	54.0	51.4	52.8	+1.4
企業動向関連	51.4	52.1	52.3	55.8	55.3	55.7	+0.4
製造業	50.9	52.7	52.6	55.3	54.8	56.9	+2.1
非製造業	51.9	51.7	52.4	56.2	55.8	54.5	▲1.3
雇用関連	56.8	57.1	56.6	59.1	61.3	60.7	▲0.6

### 【景気先行き判断DI(季節調整済)】

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	前月差
合計	50.5	51.2	51.1	54.5	53.4	52.7	▲0.7
家計動向関連	49.5	50.6	50.2	53.8	52.6	52.0	▲0.6
小売関連	48.9	50.3	50.0	53.2	52.5	50.7	▲1.8
飲食関連	49.3	50.3	50.8	53.1	51.3	54.2	+2.9
サービス関連	51.4	51.9	50.5	55.0	52.8	53.7	+0.9
住宅関連	45.5	47.6	50.6	54.8	54.3	52.4	▲1.9
企業動向関連	50.9	51.8	52.3	55.7	53.0	52.4	▲0.6
製造業	52.2	53.4	53.0	56.7	55.0	53.8	▲1.2
非製造業	49.9	50.5	51.8	55.1	51.9	51.5	▲0.4
雇用関連	56.2	54.2	54.2	56.5	59.2	58.1	▲1.1

【出所】内閣府、IN情報センター

### ◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。